

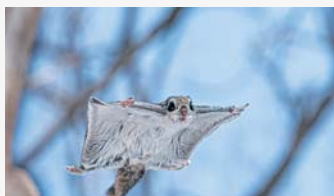
## ギャラリー一展示

## 文化ギャラリー

☎82-4700 東町1丁目19-8 10:00-17:00  
【休】展示入替日(会期中無休)

## 東京写真月間 2021 東川巡回展

- 「写真の日」記念写真展・2021
- 国内企画展「変わりゆく2020年代の写真」  
ー若い世代が考える写真の表現ー



期 間：10月20日(水)  
～11月3日(水)祝  
入館料：一般100円  
中学生以下無料

© 齊藤晃大

「東京写真月間」25周年目の節目にあたる国内作家展の今年のテーマは、「変わりゆく2020年代の写真」。19歳の青年が高校生の時に撮影したネイチャーフォトやAIを駆使した作品など、若手写真家がそれぞれの発想で取り組んだ写真を展示します。

【10月17日(日)まで】  
中西敏貴写真展「Kamuy」

## せんとぴゅあⅡ 大雪山アーカイブス

☎82-2111(内線738) 北町1丁目1-2 9:00-21:00



## 『氷壁』と山の文学展

期 間：10月19日(火)  
～12月19日(日)  
入場料：無料

「山の文学」と言っても、具体的に定められたものではなく、広い意味で山岳小説もあれば、紀行(登山記)、随筆、論考もあります。このたびは一大登山ブームをひき起こした画期的な小説、井上靖『氷壁』を中心に、山の文学に関する本の一部を選んで展示します。

【10月17日(日)まで】  
ヒグマとつきあう展

## せんとぴゅあⅠ 講堂・芝生広場

☎82-2111(内線762) 北町1丁目1-1 9:00-17:00

2021 寧越郡-東川町  
国際写真交流展示「安否」

期 間：10月9日(土)  
～10月19日(火)  
入場料：無料

文化交流協定を結んでいる東川町と韓国・寧越郡(ヨンウォル)の2地域で、写真を使った安否確認の「手紙」が交わされました。コロナ禍で対面で会えない中、海をまたいでやりとりされた一部始終を、2地域で同時に展示します。せんとぴゅあⅠ講堂では両地域の一般公募作品を、せんとぴゅあ芝生広場では写真家の作品を展示予定。

## せんとぴゅあⅠ ギャラリー2

☎82-2111(内線762) 北町1丁目1-1 10:00-17:00  
【休】月(祝日の場合は火曜日)

「隈研吾 & 東川町」  
KAGUデザインコンペ作品展

期間：10月5日(火)～11月7日(日) 入場料：無料



第1回「隈研吾 & 東川町」KAGU デザインコンペは、世界中の30歳以下の学生を対象に「木の椅子」のデザインをテーマに募集した結果、世界36の国・地域から834件の応募がありました。次世代を担う若者たちのエネルギーあふれるユニークな作品を展示します。

【11月3日(水)祝までに会期延長】ギャラリー1  
マスターピース・オブ・チェアーズ展

ウォール  
ギャラリー  
(役場車庫裏壁面)

YEONGWOL (ヨンウォル) 10月8日(金)～10月20日(水)

東川町と韓国・寧越郡で同時展開する国際交流展示「安否(アンニョン)～お元気ですか～」の会場の一つ。ここではヨンウォルのくらし、自然を中心に展示。

